


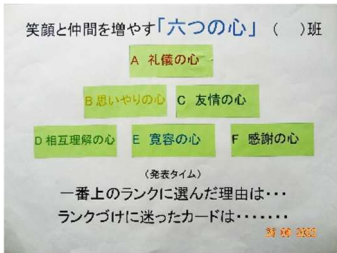
人権教室用教材一覧表 ☆ 中学校用 ☆

札幌人権擁護委員協議会

★所要時間は、各校が予定している授業時間に合わせます。



ワークショップを通して相互理解や寛容の心を育む

No.	教材・対象学年	ねらい	内容・実施の流れ
1	<p>グループワーク 「ダイヤモンド・ランキング」</p> <p>対象 中学1年生</p> 	<p>グループ討議を経て発表へと進めていく過程で、自身の考えを整理するとともに、他人の意見から学んだり、様々な気づきを発見しながら、考えを深めていきます。お互いの考えを理解し、話し合いにより折り合いをつけて物事を決めることの大切さを学びます。</p>	<p>内容 与えられた項目をランク付けします。最初に個人で考え、その後、グループに分かれて意見を交流し、グループ毎にランキングを完成させます。グループ発表においては、簡単に決まった項目、決まらなかった項目など、理由付け(根拠)を明らかにしながら発表します。</p> <p>実施の流れ (導入) 人権について考える。 (展開) ①概要、進め方を説明する。 ②個人での作業、グループでの作業をする。 ③グループ毎に発表する。 (終末) 気付いたこと、学んだことを振り返る。</p> <p>※上記実施の流れは一例であり、参加生徒数、所要時間等によって変更もあります。</p>
2	<p>グループワーク 「ピラミッド・ランキング」(いじめのない学級を目指して)</p> <p>対象 中学1・2年生</p> 	<p>グループ討議を経て発表へと進めていく過程で、自身の考えを整理するとともに、他人の意見から学んだり、様々な気づきを発見しながら、考えを深めていきます。お互いの考えを理解し、話し合いにより折り合いをつけて物事を決めることの大切さを学びながら、いじめのない学級を目指します。</p>	<p>内容 他の人との望ましい人間関係の築き方について考える「6つの心」をランク付けします。最初に個人で考え、その後、グループに分かれて意見を交換し、グループ毎にランキングを完成させます。グループ発表においては、簡単に決まった項目、決まらなかった項目など、理由付け(根拠)を明らかにしながら発表します。</p> <p>実施の流れ (導入) 人権について考える。 (展開) ①概要、進め方を説明する。 ②個人での作業、グループでの作業をする。 ③グループ毎に発表する。 (終末) 気付いたこと、学んだことを振り返る。</p> <p>※上記実施の流れは一例であり、参加生徒数、所要時間等によって変更もあります。</p>

いじめを考え、議論することで確かな人権意識を育む

No.	教材・対象学年	ねらい	内容・実施の流れ
3	<p>人権啓発DVD (文部科学省選定) 「いじめ～一歩ふみ出す勇氣～」(19分)</p> <p>対象 中学1～3全学年</p> 	<p>いじめを自分たちの問題として考え、話し合い、行動できるようになることが重要です。</p> <p>主人公とそれを取り巻く仲間の言動について生徒たちが考え、議論することを通していじめを防止・解決する態度を培うとともに、豊かな人権感覚を育みます。</p>	<p>内容 本教材は、いじめの傍観者だった主人公が葛藤し、仲間と一緒にいじめの被害者を救ってこうとするストーリーを通して、いじめ解決のために一歩踏み出すことの大切さを伝えます。</p> <p>また、ドラマに登場するいじめの「被害者」・「加害者」・「傍観者」それぞれの立場に自分を置き換えて視聴することで、もし自分がその人物ならどうするかを考え、話し合い、より良い行動の在り方を気付かせるように構成されています。</p> <p>実施の流れ (導入) 人権について考える。 (展開) ①DVDを視聴する。 ②いじめについて考え、議論し、学習シートに記入する。 ③発表する。 (終末) 学習シートに人権教室の感想等をまとめる。</p> <p>※上記実施の流れは一例であり、参加生徒数、所要時間等によって変更もあります。</p>
4	<p>人権啓発DVD (文部科学省選定) 「いじめと戦おう！～もしもあの日に戻れたら～」(23分)</p> <p>対象 中学1～3全学年</p> 	<p>生徒がいじめのメカニズムや対策を自分の身に置き換えて考えることはとても大切です。</p> <p>主人公等の言動について生徒たちが考え、議論することを通していじめを防止・解決する態度を培うとともに、豊かな人権感覚を育みます。</p>	<p>内容 本教材は、いじめはどうして起こり、どうすれば防げるのかについて生徒がいじめのメカニズムや対策を自分の立場に置き換えて考えることができるように工夫しています。また、いじめられっ子の立場だけでなく、傍観者になっている生徒たちがいかにしてクラスの「いじめの構図」を崩せるかという視点で話し合うことで、より学びを深めることができるように構成されています。</p> <p>実施の流れ (導入) 人権について考える。 (展開) ①DVDを視聴する。 ②いじめについて考え、議論し、学習シートに記入する。 ③発表する。 (終末) 学習シートに人権教室の感想等をまとめる。</p> <p>※上記実施の流れは一例であり、参加生徒数、所要時間等によって変更もあります。</p>

No.	教材・対象学年	ねらい	内容・実施の流れ
5	<p>人権啓発DVD (文部科学省選定) 「いじめ『考え、議論する道徳』シリーズ」(21分)</p> <p>対象 中学1～3全学年</p> 	<p>道徳の教科化に伴い、いじめ防止のため「考え、議論する道徳」の推進が求められています。様々な意見を出し合い、互いの話を傾聴しながら考えを深めていくことが重要です。短いドラマを視聴し、考え、話し合うことでいじめの防止や解決する態度を培うとともに、豊かな人権感覚を育みます。</p>	<p>内容 本教材は、「考え、議論する道徳」の授業に活用していただくためのものです。教材は、2話の短いドラマになっており、ドラマの中の登場人物たちに問題が発生します。議論する上で、「もし自分だったらどうするか」という当事者意識をもつことが、とても大切になります。まずは、個人で考え、次に少人数のグループで一人一人の考えを出し合う中で、道徳的実践力を養います。</p> <p>第1話 SNSで本音トーク＋解説 第2話 教室に来るかな？＋解説</p> <p>実施の流れ (導入) 人権について考える。 (展開) ①DVDを視聴する。 ②いじめについて考え、議論し、学習シートに記入する。 ③発表する。 (終末) 学習シートに人権教室の感想等をまとめる。 ※上記実施の流れは一例であり、参加生徒数、所要時間等によって変更もあります。</p>
6	<p>人権啓発DVD (文部科学省選定) 「いじめ～それぞれの思いそれぞれの言い分～」(23分)</p> <p>対象 中学1～3全学年</p> 	<p>いじめを防ぐためには、自分の目に見えていることだけでなく、相手には相手の事情があることを推し量る「想像力」が大切になります。主人公等の言動について生徒たちが考え、議論することを通していじめを防止・解決する態度を培うとともに、豊かな人権感覚を育みます。</p>	<p>内容 本教材は、一見非があるように見えるいじめの被害者の事情、正義感がいじめに発展するまでに至った加害者の気持ち、板挟みになる傍観者の心理など、様々な立場にいる生徒を多角的に描くことで、相手の見えない事情を想像することの大切さを提起します。また「晒(さら)し」や「ステメいじめ」といった、現代特有のSNS上のいじめについても注意喚起しています。</p> <p>実施の流れ (導入) 人権について考える。 (展開) ①DVDを視聴する。 ②いじめについて考え、議論し、学習シートに記入する。 ③発表する。 (終末) 学習シートに人権教室の感想等をまとめる。 ※上記実施の流れは一例であり、参加生徒数、所要時間等によって変更もあります。</p>

ネットトラブルを防ぐための情報モラルを育む

No.	教材・対象学年	ねらい	内容・実施の流れ
7	<p>法務省委託 人権啓発 DVD (文部科学省選定) 「インターネットと人権～加害者にも被害者にもならないために～」(27分)</p> <p>対象 中学1～3全学年</p> 	<p>インターネットの危険性について理解を深めるとともに、身を守るための知識と安全な利用法について学び、情報モラルを育みます。</p>	<p>内容 インターネットは、とても便利なツールです。しかしその一方で、使い方を間違えると人の心を傷つける「凶器」にもなり、使い方次第で「加害者」になる恐れもあります。 本教材では次の2つの事例を取り上げ、インターネットアドバイザーが、加害者にも被害者にもならないポイントを解説します。 ドラマ1 下着姿の画像を送信してしまった事例 ドラマ2 無断で個人情報をインターネット上に公開してしまった事例</p> <p>実施の流れ (導入) インターネットと人権について考える。 (展開) ①DVD を視聴する。 ②インターネットや情報モラルについて学んだことを学習シートに記入する。 ③発表する。 (終末) 学習シートに人権教室の感想等をまとめる。</p> <p>※上記実施の流れは一例であり、参加生徒数、所要時間等によって変更もあります。</p>
8	<p>インターネット教育 DVD (文部科学省選定) 「SNSに潜む危険～書き込む内容・載せる動画～」(22分)</p> <p>対象 中学1～3全学年</p> 	<p>インターネットを安全に使うためにはどのようなことを心がけたらいいのか、生徒が自分の問題として考えることを通して情報モラルを育みます。</p>	<p>内容 本教材では、中学生が直面する主なネットトラブルの実態を紹介し、トラブルを避けるために注意するポイントを解説します。さらに、万一トラブルになってしまった場合の対処法についても紹介します。</p> <p>実施の流れ (導入) インターネットと人権について考える。 (展開) ①DVD を視聴する。 ②SNSに潜む危険性や情報モラルについて学んだことを学習シートに記入する。 ③発表する。 (終末) 学習シートに人権教室の感想等をまとめる。</p> <p>※上記実施の流れは一例であり、参加生徒数、所要時間等によって変更もあります。</p>

No.	教材・対象学年	ねらい	内容・実施の流れ
9	<p>インターネット教育 DVD 「スマホは情報モラルが大切」全2巻(25分・18分)</p> <p>対象 中学1～3全学年</p> 	<p>本教材では「ネットいじめ」「SNS での出会い」「個人情報流出」「炎上」の4つのテーマを取り上げ、それぞれドラマ編と解説編で構成されています。視聴した生徒が、ドラマの中の出来事を自分だったらどうするか(自我関与)と考えることを通して情報モラルを育みます。</p>	<p>内容 本教材は、ネットトラブルについての身近な事例を取り上げます。そして、SNS を利用するには情報モラルを身に付け、よく考えた上でメッセージや写真、動画を投稿することの重要性を伝えます。</p> <p>実施の流れ 1巻「ネットいじめをしない！ SNS での出会いに気をつけよう！(25分)」 2巻「もう一度よく考えよう！ 写真や動画の投稿(18分)」 (導入) インターネットと人権について考える。 (展開) ①DVD を視聴する。 ②SNS と情報モラルについて学んだことを学習シートに記入する。 ③発表する。 (終末) 学習シートに人権教室の感想等をまとめる。 ※上記実施の流れは一例であり、参加生徒数、所要時間等によって変更もあります。</p>
10	<p>インターネット教育 DVD(文部科学省選定) 「スマホの安全な使い方教室～気をつけよう SNS のトラブルに～」(23分)</p> <p>対象 中学1～3全学年</p> 	<p>スマホの急速な普及に伴い、子どもたちの間で SNS でのトラブルが増加しています。 ドラマとナビゲーターの解説を通して情報モラルを育みます。</p>	<p>内容 本教材では、無料通話アプリや投稿サイトなどの SNS に潜む危険な事例を紹介し、その対策を解説していきます。 個人情報の取り扱いや SNS に潜む危険などのトピックを取り上げ、スマホの安全な使い方を学んでいきます。</p> <p>実施の流れ (導入) インターネットと人権について考える。 (展開) ①DVD を視聴する。 ②SNS に潜む危険性や情報モラルについて学んだことを学習シートに記入する。 ③発表する。 (終末) 学習シートに人権教室の感想等をまとめる。 ※上記実施の流れは一例であり、参加生徒数、所要時間等によって変更もあります。</p>

No.	教材・対象学年	ねらい	内容・実施の流れ
11	インターネット教育 DVD (文部科学省選定) 「SNS で巻き込まれる犯罪～危険を知って正しく使う～」 (21 分) 対象 中学1～3全学年 	今 SNS は、生徒たちにはとても便利なツールで、日常生活と深く関わっています。 生徒たちに人気の様々な SNS で起こり得るトラブルについて理解を深めるとともに、どのように使えば未然防止できるのかを考えることで情報モラルを育みます。	内容 本教材では、誹謗中傷や個人情報流失、自撮り被害、誘拐や性被害など実際に起きた事件を元にドラマを再現しています。 そして、ネットの中にどのような危険が潜んでいるのか、どのようなダメージを受けるのかを紹介しながら、その危険を避ける心がけや万一トラブルに巻き込まれたときの対処法などについて詳しく解説します。 実施の流れ (導入) インターネットと人権について考える。 (展開) ①DVD を視聴する。 ②SNS に潜む危険性やスマホの安全な使い方について学んだことを学習シートに記入する。 ③発表する。 (終末) 学習シートに人権教室の感想等をまとめる。 ※上記実施の流れは一例であり、参加生徒数、所要時間等によって変更もあります。

差別・偏見をなくし豊かな人権意識を育む

No.	教材・対象学年	ねらい	内容・実施の流れ
12	講座 「デートDV予防教室」 対象 中学1～3全学年 	デートDVは、若者にとって非常に身近で深刻な問題です。この問題の根底には、男女の権利が平等であることや、お互いの人権を尊重することが大切である、といった人権に関する意識が希薄になっている状況があると考えられます。 講座を通して、人権への意識付けを図り、対等な関係を築けるような豊かな人権感覚を育みます。	内容 パワーポイントのスライドを用いた講義やDVD の視聴により、デートDVは若年層にとって身近な人権問題であることを学びます。また、デートDVが発生する背景、対等な関係を築くための方法、被害を受けた際の対応などを共有し、男女間における人権尊重意識を高めます。 実施の流れ (導入) 人権について考える。 (展開) ①デートDVに関して説明する。 ②DVDを視聴する。 (終末) 学習シートに人権教室の感想等をまとめる。 ※上記実施の流れは一例であり、参加生徒数、所要時間等によって変更もあります。

No.	教材・対象学年	ねらい	内容・実施の流れ
13	<p>性の多様性について考える DVD (文部科学省選定) 「みんなで考えるLGBTs」</p> <p>対象 中学1～3全学年</p> 	<p>性的指向と性自認の多様性について社会の関心が高まっています。新聞などマスコミでも取り上げられる機会が増え、多様なあり方への理解が広がっています。性の多様性について理解を深め、豊かな人権感覚を育みます。</p>	<p>内容 本教材は、性的指向と性自認や性別表現の多様性について、マジョリティの視点からマイノリティへの理解を促すのではなく、誰もが多様性を構成する一員であるという視点で学べるようになっています。LGBTs の当事者生徒と非当事者生徒の対等な関係性や友情、困ったときは SOS を出した方がいいこと、直面する生きづらさを踏まえたドラマ仕立てで構成されています。</p> <p>1巻 いろいろな性～好きになる性～ 2巻 いろいろな性～心の性・表現する性～ 3巻 性的指向と性自認(解説編)</p> <p>実施の流れ (導入) 人権について考える。 (展開) ①DVD を視聴する。 ②性の多様性について考え、議論し、学習シートに記入する。 ③発表する。 (終末) 学習シートに人権教室の感想等をまとめる。 ※上記実施の流れは一例であり、参加生徒数、所要時間等によって変更もあります。</p>
14	<p>弁護士講話 「人権について」</p> <p>対象 中学1～3全学年</p>  	<p>様々な弁護士活動の経験を踏まえ、講話を通して差別・偏見をなくし、見方・考え方の視野を広げるなど豊かな人権感覚を育みます。</p>	<p>内容 弁護士資格を有する人権擁護委員が講師となり、日本国憲法に規定する基本的人権の尊重やいじめを含む子どもの人権などについての講義を行います。</p> <p>実施の流れ (導入) 人権について考える。 (展開) ①人権についての講話を聞く。 ②人権について考える。 (終末) 学習シートに人権教室の感想等をまとめる。</p> <p>※性的指向、性自認など、子どもの人権以外の人権問題に関するテーマでも可能です。 ※上記実施の流れは一例であり、参加生徒数、所要時間等によって変更もあります。</p>